

JICA 兵庫シニア OV 会 NEWS 18—第4号

2019年4月7日発行

1 神戸市国際交流フェアに参加

3月2日（土）神戸市勤労会館にて神戸国際交流フェアが開催されました。

当日は朝から写真展の飾りつけに多くの会員が参加、当OV会は重要な役割を担いました。今年のテーマは「世界に羽ばたくシニアボラン

ィア—中南米編」会場前のホールには、帰国SVから提供された写真の数々。14時から始まったトークでは、先ず熊谷さん（コスタリカ マーケティング）と今泉さん（ブラジル、野球指導）が活動内容と現地での暮らしなどについて講演。



が、各人の熱心な発表により時間が足りなくなり、会場からの質問も少ししかお受けできない状況になりました。

当会のトークの後は、外国人スピーチ大会。8人の外国人スピーカーの日本語の巧みさには驚きました。

その後、辻さん（メキシコ・コロンビア 道路）伊藤さん（ニカラグア 障がい児者支援）池上さん（アルゼンチン・コスタリカ 日本語教育）の3名でのパネルディスカッションが行われました。

当会の持ち時間は1時間でした



最後は恒例の交流パーティ。OV会からは18名の方が参加されて交流を深めました。

3月10日(日)は場所を移してハーバーランドのスペースシアターでのイベントに参加しました。例年恒例になった綿菓子の販売。始めの出足は寂しかったものの、午後になるにつれてお客さんも増えて嬉しい悲鳴をあげるようになりました。筒井さんが、綿菓子機の貸与からご尽力されて、当日も無事に出店を終えることが出来ました。



一方、ステージでの出し物は、世界のクイズ。留学生とともに鈴木さんが登壇し、会員から集めたクイズを披露しました。景品はJICA関西から提供してもらった世界の民芸品。老若男女、多くの方からクイズの回答をいただき、景品をお渡しすることが出来ました。



2 総会を前に 役員会の開催

2月10日(土) JICA関西において、役員会が開催されました。15周年イベント計画、神戸国際交流フェア、来年度の申請経費請求、総会の準備等課題は盛りだくさんでしたが、一番時間を費やしたのは次期役員の方でした。退任を希望される方がいる中で、役員に積極的に立候補される方は少ないという状況で、お声かけをしながらお願いをしていくということで意見が一致しました。

3 4次隊 ランチ交流会&派遣前オリエンテーション

兵庫県表敬訪問 帰国表敬に同行

3月22日(金) JICA 関西 2階 セミナールームにおいて、ランチ交流会 & 派遣前オリエンテーションが行われました。

2018 年度4次隊 派遣 JOCV8名 SV2名その他に帰国隊員・関係団体・関係者が参加しました。当会からは、竹田ゆり子副会長が参加しました。



その後、

兵庫県公館において、本年度第4次隊の派遣隊員及び帰国隊員による表敬訪問が行われました。竹田ゆり子副会長が同行しました。

派遣 SV2名 帰国SVは3名で以下の方です。

派遣SV 大西寛さん

(マレーシア 理科教育)

伊藤由香子さん

(アルゼンチン 障がい児者支援)



帰国SV 水谷 浩司さん (パラオ リサイクル)

石坂 守さん (ウガンダ 数学教育)

小黒 拓郎(南アフリカ共和国 数学教育)

派遣される方、お体に気を付けて、ご健闘を祈っております。

帰国された方、本当にお疲れさまでした。

|

4 関西 SDG s プラットフォーム総会開催

3月24日(日) 神戸ポートピアホテルにおいて関西 SDG s プラットフォーム総会が開催されました。2017年12月に設立されて以来、関西各地で様々な活動を展開してきた会員団体ですが、設立時の141団体が3月15日現在591団体にまで発展しています。当日の総会は、JICA 関西田和次長の

司会で進行。最初に「自然災害から身を守るには」と題して正木明気象予報士の講演がありました。その後、「誰ひとり取り残さない防災に向けて」と題してパネルディスカッションが行われました。驚くほどの勢いで広がっているSDGsの活動ですが、OV会としては、スタンスを明確にして各種イベントに協力していく等の緩やかな活動を行っていくことが必要と感じました。



5 予定

4月14日(日) 春の総会

8月 JICA 関西夏祭り

11月 2日(土) 秋の総会&15周年記念行事 JICA 関西

